

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称 施策3
財政健全化に向けた改革の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

税務課長 鎌谷 正文

電話番号

0852-22-5891

事務事業の名称	県税の広報事務		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	県民の県税に対する理解を深め、期限内申告・納付を促進する。	
事業概要	・県税への理解を深め、期限内納付や自主申告を促進するために、県民に対して、マスメディア、HP、印刷物等を利用して県税に対する情報を提供する。 ・税の大切さを考え、育むため、小・中・高の児童生徒に対し、授業において租税教室を開催する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	自動車税の納期内納付率（定期賦課台数ベース）	目標値	81.8	82.3	82.8	83.3	%
			取組目標値					
	式・定義	納期内納付台数÷定期賦課台数（課税免除等、納通返戻除く）	実績値	81.3				%
			達成率	-	-	-	-	
2	指標名		目標値					
			取組目標値					
	式・定義		実績値					%
			達成率	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	919	1,033
うち一般財源 (千円)	919	1,033

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

納税義務者の最も多い自動車税の納期限内に向け、テレビ、ラジオ、新聞、市町村広報誌、HP、ポスター、チラシ、のぼり、懸垂幕など前年度に引き続き、多種多様な媒体を活用して広報を展開した。
 児童生徒に対する租税教育も、将来の納税者の納税意識醸成に向けて、租税教室及び絵はがきコンクールを実施した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

自動車税の納期内納付率が前年度より0.5ポイント向上した。（H27年度の期限内納付率は81.3%）
 小・中・高の児童生徒の租税教室（租税教育推進協議会事業）の実施率は86.2%で昨年度より0.5ポイント上昇した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

期限内納付率は上昇しているが、未だ期限内納付しない納税者がいる。

②困っている状況が発生している「原因」

納税者の税に関する理解と認識が不十分である。

③原因を解消するための「課題」

期限内納付の推進に向けて、効果的かつ効率的な広報活動を実施する必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・毎年度策定する「税務広報計画」を見直し、税に対する広報を効果的かつ効率的に実施する。
- ・クレジット収納の導入をPRする。
- ・街頭での広報活動を実施する。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）